

KTBスーパーメタルフレーム工法 (KSシリーズ/オクトシリーズ/KSGシリーズ)

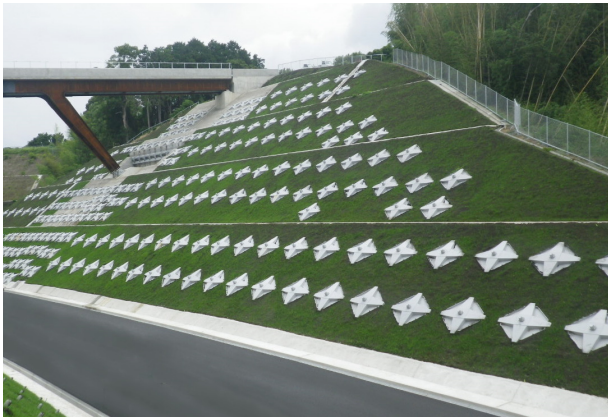
NETIS登録番号：(旧) KT-000115-VE

KTBスーパーフレーム工法研究会

〒163-0717 東京都新宿区西新宿2-7-1
新宿第一生命ビルディング17F KTB協会内

TEL 03-6302-0258

URL <http://www.ktb-kyoukai.jp/>



KSシリーズ施工例



オクトシリーズ施工例

概要

KTBスーパーメタルフレーム工法は、斜面安定用受圧板として、鋼製フレームを使用した法枠アンカー工法で、KSシリーズ、オクトシリーズ、KSGシリーズの3つのシリーズがある。受圧板の軽量化、施工性の向上およびコスト縮減、斜面の安定、自然と調和した景観、植生を考慮した形状が期待できる。

特長

1. 製品コスト、施工コストの大幅な縮減
大型の重機を必要とせず、狭いスペースでも容易に施工できる。
2. 極めて軽量
受圧板は、ハイテク技術を駆使した完全密閉型の亜鉛・アルミニウム容射鋼板フレームで、極めて軽量である（コンクリート受圧板の約1/6）。
3. 優れた耐久性・耐候性
メタルフレームに亜鉛・アルミニウム容射を施し、さらにトップコート仕上げで完全防錆。耐久性、耐候性、不燃性に優れ、斜面の安定に役立つ。
4. 美しい景観の実現
多彩な色調が選択でき、自然と調和して美しい景観が得られる。
5. テンドン®は、防錆を実現し高耐久性のあるSCストランド®、定着はくさび定着を基本に微調整をねじ式にしたKTB定着工法、アンカーはKTB永久アンカー工法を採用。

【KSシリーズ】

KSシリーズは、従来の法枠工法の施工上の問題点である、重くて作業性が悪い、工費が高い、工期がかかる、などの諸問題を一挙に解決した工法である。

軽量で大型重機を必要とせず、耐久性に優れ、美観に富み、しかも製品コストも施工コストも大幅に縮減できる。

【オクトシリーズ】

オクトシリーズは、切土法面の安定化、斜面の崩壊や地すべり防止のための受圧板として、高強度で高い信頼性を有し、小型かつ軽量で施工性に優れている。さらに、斜面の全面緑化を容易にし、景観および環境上の問題も解決する。ボトムプレートに植生のための多数の給排水孔を設け、施工後の全面緑化を可能にするよう工夫されている。



施工直後



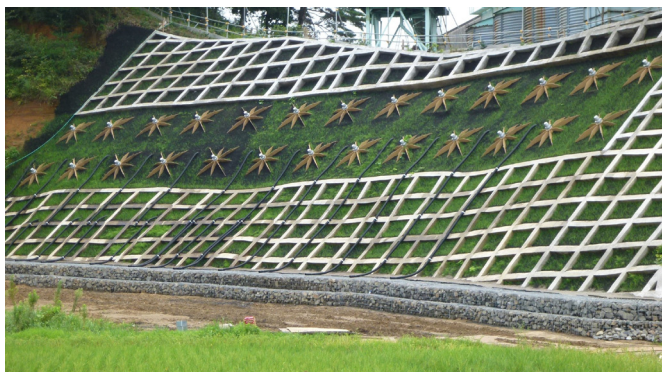
約1か月後



数か月後

【KSGシリーズ】

KSGシリーズは、斜面の安定と全面緑化を両立させることを可能にする。ボトムプレートに植生のための多数の給排水孔を設け、施工後の全面緑化を容易にするよう工夫がされている。また、植生を必要としない場合は、あえて給排水孔を設けない仕様も可能。



KSGシリーズ施工例